

令和7年第4回白馬村議会定例会 産業経済委員会審査報告

本定例会において、産業経済委員会に付託された案件は、議案4件です。審査の概要と結果を報告します。

議案第65号 白馬村特別職の職員で非常勤のものの報酬に関する条例の一部を改正する条例について

最近のクマ等の目撃増加に伴い、猟友会で構成されている鳥獣被害対策実施隊員が1日に複数回、情報がある度出動するため、支給区分を変更するもの。

[質疑・意見] なし

質疑討論はなく採決したところ、議案第65号は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

議案第68号 令和7年度白馬村一般会計補正予算(第3号) 所管事項

人事異動に伴う人件費補正については報告を省略します。

【農政課関係】

環境保全型農業直接支払事業153万3千円の増額は、事業実施に伴う増額によるもの。林業振興費133万9千円の減額は、事業実績に伴う財源振替によるもの。過年発生農地農業用施設災害復旧事業201万3千円の増額は、令和6年6月の豪雨災害による、堀之内地区谷地川の頭首工の変更増加工事によるもの。

[質疑・意見]

問 森林病虫害等防除事業の減額は、申請数が少なかったことによるものか。

答 この事業については、八方地区のふれあいの杜と八方口地区の木流川沿いのナラ枯れ木伐採及び燻蒸をする補助事業で、入札を行ったが不落及び不調で落札されず、農政課の自営事業に振り替えたため減額した。

【観光課関係】

デマンドタクシー運行事業353万1千円の増額は、このシーズンにアプリ

予約用の車を１台増して４台体制にすることによる増額。平地観光施設管理事業４９万４千円の増額は、喫煙所設置によるコンテナのリース料。山岳観光施設維持補修事業４４万９千円の増額は、八方池山荘の貯水槽の漏水補修工事によるもの。商工振興事業１９万２千円の増額は、創業支援事業の交付決定者の決定に伴い不足分を増額するもの。

〔質疑・意見〕

問 借り上げた白馬駅のコンテナの設置場所はどこになるのか。

答 駅前にある土産店が所有する土地の一角をお借りして設置する。ただし、駅前振興会が主体となるため、村はコンテナのリースのみとなる。

問 創業支援事業補助金の申請者が８名いるとの説明を受けたが、業種を教えてください。

答 建築業、不動産売買仲介業、キッチンカー、別荘管理、ホテル事業、リラゼーション、福祉輸送事業である。

【建設課関係】

道路維持補修事業７００万円の増額は、昨年度の大雪による影響や、冬季間の降雨による影響で道路補修が必要になったための増額。都市計画事業２３万７千円の増額は、有識者への訪問による普通旅費。

〔質疑・意見〕

問 土木費７００万円の増額については、どの場所を予定しているのか。

答 具体的なものについては、切久保地区の新田地下道の風除ドアの設置に１１０万円、その他については、舗装の修繕に４２５万円、側溝の修繕に１１０万円、無散水の消雪施設の修繕に５５万円で合計７００万円を見込んでいる。

各課の審査が終了し、全体的な討論はなく採決したところ、議案第６８号は委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

議案第７１号 令和７年度白馬村水道事業会計補正予算（第２号）

収益的支出に１０万４千円を増額し、収益的支出総額を３億２１万４千５百円とするもの。予算書第４条本文括弧書の「不足する額１億７千９百８０万１千円」を「不足する額１億９千３百８２万９千円」に改め、資本的支出を１万４千２百８千円増額し、資本的支出総額を２億２千３百４万８千円とするもの。

資本的収入および支出の主な増額は、配水管布設替工事増工と、犬川踏切送水管布設替に伴う工事請負費によるもの。

[質疑・意見]

問 現在の使用状況で、ＪＲを跨ぐようなケースはあるのか。

答 水道の管路はＪＲが村の東西を跨ぎっているため、基本的に数か所横断している箇所がある。管の種類が溶接鋼管となっており、耐震性はあるが電蝕を受けやすい性質を持っているため、配水管だけでなく送水管についても交換が必要と考えている。

意見 ＪＲ絡みだとすると、工事が２年後になる見込みということと、今後の資材の高騰化も予想されるため、できるだけ速やかに行っていただくよう強く要望していただきたい。

討論はなく採決したところ、議案第７１号は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

議案第７２号 令和７年度白馬村下水道事業会計補正予算（第２号）

収益的支出を４４３万２千円減額し、収益的支出総額を４億７８７２万８千円とするもの。予算書第４条本文括弧書の「不足する額１億１４６３万２千円」を「不足する額１億１６１０万３千円」に改め、資本的収入を２３０１万９千円減額し、資本的収入総額を４億３６６０万２千円とし、資本的支出を２１５４万８千円減額し、資本的支出総額を５億５２７０万５千円とするもの。資本的収入および支出の主な減額は、し尿投入施設事業費確定による下水道事業債の減額とし尿投入施設一括発注工事契約締結による工事請負費によるもの。

[質疑・意見] なし

質疑討論はなく採決したところ、議案第７２号は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

以上、産業経済委員会の審査等についての委員長報告といたします。